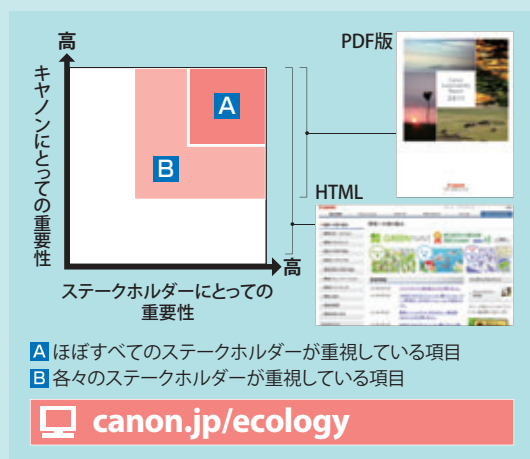


## 編集方針

### 持続可能な社会の実現に向けた キヤノンの取り組みを報告します。

キヤノンは、ステークホルダーの皆様への説明責任を果たし、さらなる活動のレベル向上につながる双方向コミュニケーションを促進していくために、「持続可能な社会の実現」に向けた取り組みをまとめた「キヤノン サステナビリティ報告書」を毎年発行しています。

本年は、印刷物の形態での冊子を廃止し、「PDF版」と「HTML」のみで公開することとしました。PDF版では、「キヤノンが何を重要視して取り組んでいるのかを知りたい」という読者の皆様の声に応えて、「キヤノンにとっての重要性」と「ステークホルダーにとっての重要性」という2つの側面から重要度の高い報告事項を絞り込み、掲載しています。一方、HTMLでは、PDF版の内容を含む体系的・網羅的な情報を掲載しています。



**報告対象範囲:** 原則として、2010年(2010年1月1日から12月31日)の連結会計範囲の経済・社会・環境の3側面にかかわる活動を中心に報告しています。なお、環境側面の報告範囲は、キヤノンの事業拠点での活動(開発・生産・販売)だけでなく、サプライヤーにおける原料・部品製造、お客様による製品の使用など、製品ライフサイクル全体を対象としています。また、重要な目標・指標・取り組みなどについては、補足的に2009年以前や2011年以降の情報も記載しています。対象地域や組織が限定されている情報については個別に明示しています。なお、文中の「キヤノン」はキヤノングループを、「キヤノン(株)」はキヤノン(株)単体を表しています。

#### 免責事項:

本報告書には、キヤノンの過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における計画や見通し、経営方針・経営戦略にもとづいた将来予測が含まれています。この将来予測は、記述した時点で入手できた情報にもとづいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なったものとなる可能性があります。読者の皆様には、以上をご了承いただきますようお願いいたします。

## 目次

企業理念「共生」	2
経営者からのメッセージ	3

### 「共生」を実現するために

[I] キヤノンの基本戦略	5
[II] 中長期経営計画 「グローバル優良企業グループ構想」	7
[III] サステナビリティの追求	9

### 重点活動

1. イメージングによる コミュニケーションの活性化	11
2. 未来社会に貢献する イメージング技術の創造	15
3. 製品ライフサイクルを通じた 環境負荷低減	19
4. 多様な人材の雇用・育成・登用	23
5. 良き企業市民としての社会・文化支援	25
6. 「Canon Quality」のグローバルな浸透	27

### キヤノンとステークホルダー

お客様とともに	29
株主・投資家とともに	30
サプライヤーとともに	31
従業員とともに	32
さまざまな人々とともに	33

東日本大震災に関する キヤノンの対応について	34
Webサイトの掲載情報一覧	35
第三者意見書	37